

授業科目名		担当講師名		対象学年	
共通基本技術 I コミュニケーション技術		脇田 真由美		1 年次	
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義・演習	(20)	教室・実習室	前期		
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	看護における・コミュニケーション・インフォームドコンセント・看護師の役割・看護倫理				
到達目標	1. 看護におけるコミュニケーションの意義と方法を理解できる。 看護倫理について理解し看護者としての責任を自覚できる。				
事前学習					

### 授業計画

No.	授 業 内 容
1	コミュニケーションの基礎知識
2	対人関係プロセスとしてのコミュニケーション
3	看護におけるケアリングとコミュニケーション
4	コミュニケーションのプロセスに影響する要因
5	看護における人間関係成立のためのコミュニケーション 1) インフォームドコンセントと看護師の役割
6	患者とのコミュニケーション 出会い 聴く 話す (演習)
7	医療スタッフとのコミュニケーション (演習) 1) 報告 2) 交渉・調整・確認
8	臨地実習における事例 ・ロールプレイング 患者・看護師関係
9	看護倫理におけるコミュニケーション
10	まとめ・終講試験
履修上の要件	
テキスト、教材、 参考書	基礎看護技術 メジカルフレンド社 患者―看護婦関係を学ぶロールプレイングを活用して 川野雅資監修 星和書店 看護学生のための心理学 医学書院
成績評価の方法	終講試験
備考	